

1. 目標

沼津市耐震改修促進計画に定めた目標達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般住民への周知、普及等の充実を図ることが重要である。このため、沼津市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2. 位置付け

アクションプログラムは、社会資本総合整備計画「沼津市における安全・安心で快適な住環境の確保（地域住宅計画（防災・安全））」に基づき策定する。」

3. 取組内容・目標・実績

計画	<p>令和3年度取組内容</p> <p>【財政的支援】</p> <p>i) 住宅の耐震診断費に対する補助を実施</p> <p>ii) 住宅の耐震改修費（補強設計費等を含む）に対する補助を実施</p> <p>【普及啓発等】</p> <p>i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度は、約700戸の戸別訪問を実施。 ・なお、戸別訪問については、全戸訪問を完了しており、更なる啓発のため実施している。 <p>ii) 耐震診断実施済者に対する耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断結果報告時にリーフレットの配布・説明等により耐震改修を促進 <p>iii) 改修事業者の技術力向上等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を年1回以上 <p>iv) 一般への周知普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の広報誌による制度の周知を実施 ・耐震改修の必要性の周知を実施 ・リーフレットにより制度概要等の周知を実施 	<p>令和3年度目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅に対する耐震診断戸数：110戸 ・木造住宅に対する戸別訪問戸数：713戸 ・木造住宅に対する耐震改修工事費補助戸数：50戸 <p>前年度までの実績</p> <p>令和2年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅に対する耐震診断費補助制度戸数：93戸 ・住宅に対する戸別訪問戸数：1,090戸 ・住宅に対する耐震改修工事費補助戸数：52戸 <p>平成31年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅に対する耐震診断費補助制度戸数：107戸 ・住宅に対する戸別訪問戸数：1126戸 ・住宅に対する耐震改修工事費補助戸数：38戸
	自己評価	<p>前年度（令和2年度）の取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所窓口などにおいてリーフレット等の配布を実施 ・広報誌における事業案内を掲載し、周知・啓発を実施 ・旧耐震基準の住宅所有者に対して戸別訪問を実施 <p>前年度（令和2年度）の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も事業の推進に向け、引き続き補助制度の利用促進を図る必要がある <p>改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災イベント等における普及啓発や、補助制度の概要パンフレットのデザイン見直し、補助制度周知ポスターの現地掲出など、引き続き、耐震化の必要性和各種補助制度を積極的にPRする。